



学校教育目標

芽 ば え 輝 く ～ 未 来 を 拓 く 5 つ の 芽 ～

R8.10.16 発行

元気な子(たくましさの芽)

よく考える子(学びの芽)

思いやりのある子(優しさの芽)

よく働く子(努力の芽)

きまりを守る子(信頼の芽)

思いやりは行動に移してこそ意味がある

思いやりの心は、誰もが持っているものですが、行動に移してこそ本当の価値があります。困っている友達に声をかける、荷物を運ぶのを手伝う、相手の立場で考える。こうした行為が繰り返されることで、学校全体の雰囲気は穏やかになり、安心して生活できる環境が生まれます。

思いやりは「やさしくしなさい」と言われて育つものではありません。周りの大人や友達の行動を見て、自ら動こうとする中で育ちます。思いやりが自然にあふれる学校を目指していきたいと思います。

校内除草

10/6

保護者の皆様をはじめ、コミュニティー・スクールガードなど地域の皆様にもご参加いただき、校内の除草作業を行いました。

早朝から、地域や保護者の皆様に刈払機を使って伸びた草を丁寧に刈り取っていただきました。その後、

子どもたちも作業に加わり、刈り取られた草を集めたり、友達と協力して袋に詰めたりと、それぞれができることに一生懸命取り組みました。大人と子どもが力を合わせて作業を進める姿が、校庭のあちらこちらで見られました。

皆様のご協力のおかげで、たくさんあった草も次々と片付き、校庭は見違えるほどすっきりときれいになりました。子どもたちにとって、自分たちが毎日過ごす学校を自分たちの手できれいにすることは、学校を大切にする気持ちを育む貴重な機会にもなりました。

整った環境の中で、子どもたちはこれからも気持ちよく学習に取り組み、元気いっぱいに遊ぶことができます。早朝よりご協力いただきました保護者の皆様、地域の皆様に、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



社会見学

10/14

3・4年生が社会見学に出かけました。

「明治なるほどファクトリー愛知」では、食品が作られる様子や工場働く人々の工夫について学びました。また、「メタウォーター下水道科学館あいち」では、私たちが生活の中で使った水が、どのように処理され、きれいになっていくのかを学びました。

子どもたちは、実際の施設を見たり、説明を聞いたりしながら、興味深く学習していました。教室での学びを実際の生活や社会の仕組みと結び付ける、貴重な機会となりました。

また、公共の場でのマナーや集団行動のきまりを意識し、友達と協力しながら行動する姿も見られました。多くの発見と学びのある、充実した一日となりました。



福祉実践教室

10/15

4～6年生を対象に、あま市社会福祉協議会の皆様や講師の先生方のご協力をいただき、福祉実践教室を実施しました。4年生は車いす、5年生は点字、6年生は手話について、それぞれ説明を聞いたり、実際に体験したりしながら学びました。子どもたちは講師の先生方のお話に真剣に耳を傾け、一つ一つの活動に意欲的に取り組んでいました。今回の体験を通して、相手の立場に立って考えることや、困っている人にどのような支援ができるのかを考えることの大切さを学びました。互いを思いやり、支え合って生活していこうとする気持ちを育む貴重な機会となりました。

